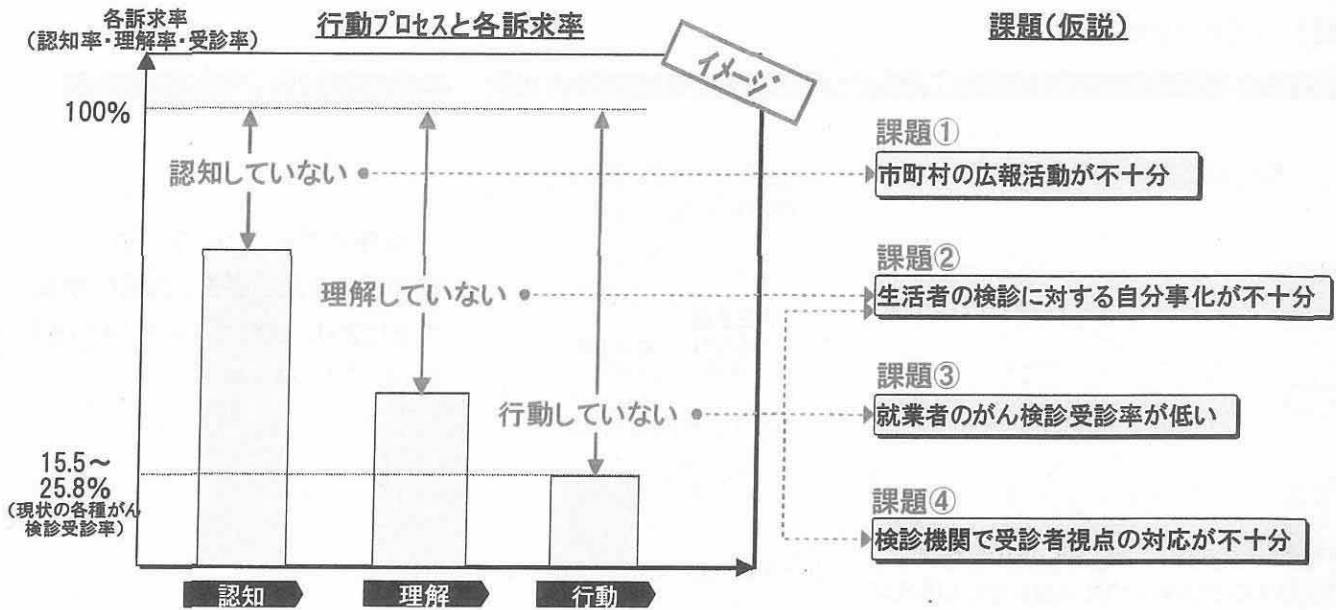
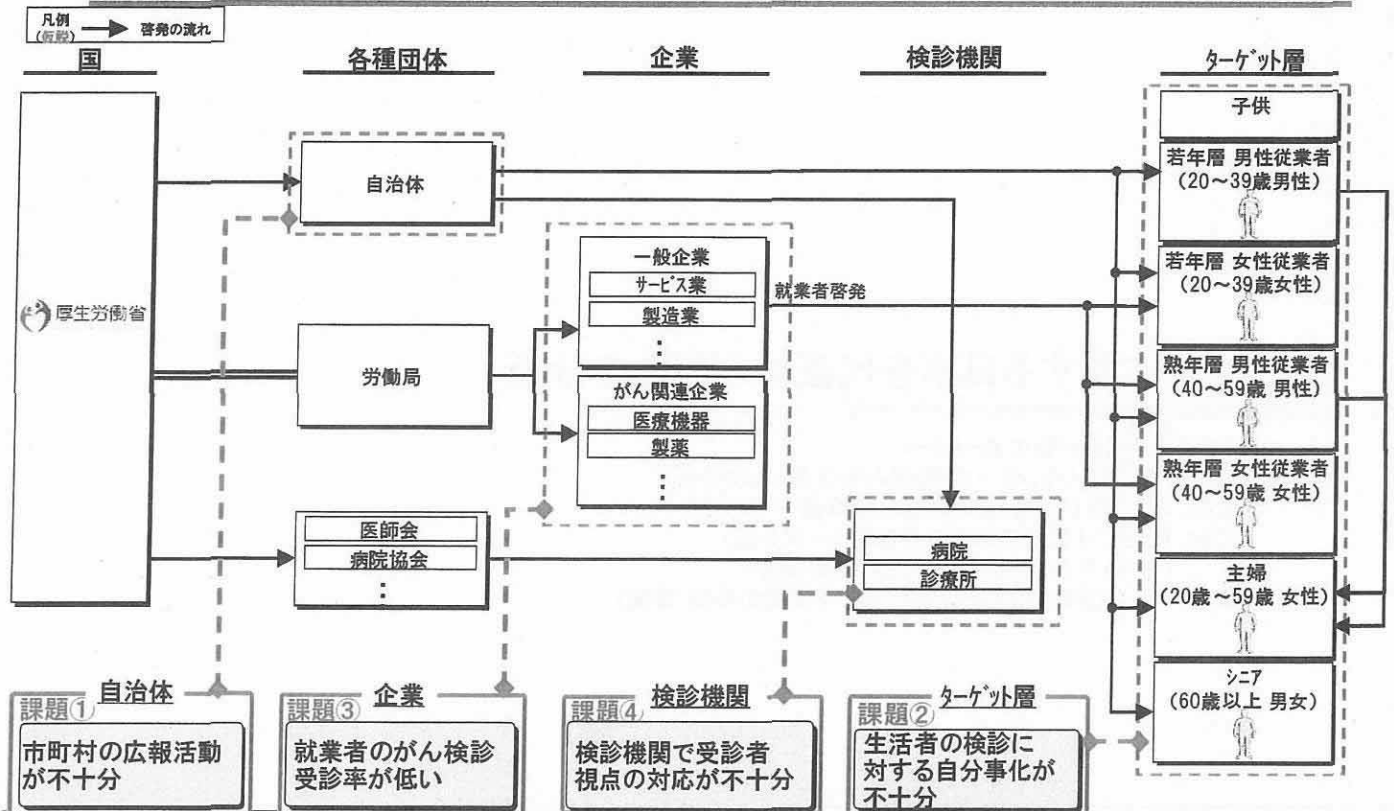


## 2.1.5. 「がん検診受診率50%」へ向けた課題(仮説): 概要



## 2.1.6. がん検診における課題(仮説): 全体像



# (参考) 課題① 死生観の問題

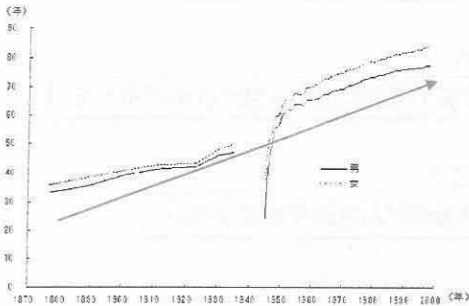
図表(参考) 課題① 死生観の問題

## 課題① 死生観の問題

現状

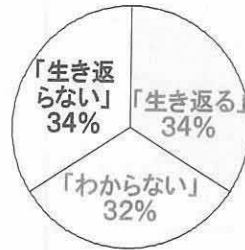
課題

### 日本人の平均寿命の推移



### 人は死んでも生き返るか？

(調査対象:小学生 372名)



平均寿命の著しい伸びや、都市化と自然の喪失、宗教の喪失などにより、日本人は死生観を喪失していると考えられる。

平均寿命の著しい伸び、都市化と自然の喪失、宗教の喪失など日本人の死生観を考える環境が大きく変化。

小学生の7割近くが死を理解できていない。

出典:「死を通して生を考える教育研究会」2004年調査

## 2.2. がんに関する日本を代表する運動の分析

- 2.2.1. 啓発活動分析のフレームワーク
- 2.2.2. 「国立がんセンター」の取組み全体像(一次分析)
- 2.2.3. 「日本対がん協会」の取組み全体像(一次分析)
- 2.2.4. 「ピンクリボン」の取組み全体像(一次分析)  
(参考) 乳がんに関する女性の意識調査
- 2.2.5. がん対策に関する日本を代表する運動の特徴(仮説)